

医療機関で必要な医療を受けるためのマナーについて

身近な地域で必要な時に、必要な医療を受けるためには「地域の医療は地域の住民が守り育む」という町民一人ひとりの意識が大切です。

和水町では、平成21年6月の診療分から中学3年生までに対象拡大し、子どもの医療費の一部負担金を無料化していますが、医療機関を利用される場合は、次のようなマナーを守りましょう！

1 体や病気の情報は正確に伝えよう

体や病気に関する情報を担当医に正確に伝えましょう。また担当医の説明をよく聞き、分からないことは確認しましょう。

2 急病以外は時間内に受診しよう

残念ながらすべての人に満足いくような十分な数の医師や看護師、病床などを備えていません。急病以外は診療時間内に受診しましょう。

熊本県では小児救急電話相談の窓口もありますので、ご利用ください。
毎日・午後7時～午後11時 ☎096・364・9999

3 不必要な受診はやめましょう

無料だからといって、複数の医療機関を受診することはやめましょう。不必要な受診は、医療費の増加を招き、結果的に保険料に反映されることとなります。

H1N1 新型インフルエンザ

対策

新型インフルエンザの感染者が世界中に広がっています。新型インフルエンザウイルスは、変異しやすく、今後、感染力が強まったり毒性が増したりする可能性があるため、常に最新の情報に注意を払っていく必要があります。また、パンデミック(世界的大流行)は、2回、3回と流行の波が繰り返されることも予想されます。

新型インフルエンザ対策として、正しい知識を持ち、どんな時も落ち着いた対応が取れるように理解を深めておきましょう。

感染防止の方法を確認!

○石けんを使った手洗いの方法 石けんをよく泡立てて、最低でも15秒以上かけて洗いましょう。



洗った後は

- ◆清潔なタオルなどで水分をしっかりふき取る。
 - ◆手ふき用のタオルは共用しないようにする。
 - ◆手洗いと一緒に蛇口も洗い流す。(きれいに洗った手への再汚染を防ぐため)
- ※手洗いに代えて、速乾性のアルコール消毒も有効です。タオルも不要で便利です。

マスクの選び方

マスクは不織布製のものを選びましょう。プリーツ型、立体型どちらでもかまいません。自分の顔にフィットするものを選びましょう。



マスクの着け方

なるべく顔に密着するように着用することがポイント。

- ①手を洗う。
- ②プリーツ(ひだ)型は、まず金具部分を鼻の形に合わせて曲げる。
- ③ひだを広げ、鼻、口、あごを覆う。
- ④できるだけ隙間がないように金具部分を鼻にフィットさせる。
- ⑤ゴムひもで耳にしっかり固定する。



■次回は、新型インフルエンザ対策「自宅での看病の仕方」についてお伝えします。

問い合わせ先 本庁 健康福祉課 保健予防係(内線533)